

新潟薬科大学応用生命科学部応用生命学科カリキュラムマップ

教育目標: 応用生命学科は、バイオ工学、環境科学及び食品科学に関わる生命現象の本質を分子レベルで解明し、その応用及び効果的な理科教育を図るための教育研究を通して、対象分野において必要となる知識及び能力を修得した研究者、技術者、次世代を育成する指導者等の専門人材を育成する。																								
学位授与方針: 応用生命学科は、所定の単位を修得し、次のような能力を身につけた者に対して卒業を認定し、学位を授与する。																								
◎:ディプロマポリシー達成へ向け、特に重要な事項 ○:ディプロマポリシー達成へ向け、重要な事項 △:ディプロマポリシー達成へ向け、望ましい事項																								
区分	授業科目	入学年度毎の配当学期			倫理観(態度・志向性)	チームワーク(態度・志向性)	コミュニケーション能力(汎用的技能)	専門分野の知識・技能(知識・理解)	数量的スキル(汎用的技能)	情報リテラシー(汎用的技能)	論理的思考力(汎用的技能)	プレゼンテーション能力(汎用的技能)	市民としての社会的責任(態度・志向性)	文化、社会、自然に関する知識の理解(知識・理解)	課題探求能力	問題解決能力(汎用的技能)	総合的な学習経験と創造的思考力							
		2019以降	2017 2018	2016 以前																				
共通専門必修科目	無機化学	2後	2後	2前			◎			○														
	有機化学 I	2前	2前	2前			◎	○		○			△											
	有機化学 I 演習	2前	2前	2前			◎	◎		○	△													
	有機化学 II	2後	2後	2後			◎	○		○			△											
	生化学 I	2前	2前	2前		△	△	◎		△				△										
	生化学 II	2後	2後	2後		△	△	◎		△				△										
	生物有機化学	-	-	2前				◎			○	○												
	物理化学	1後	1後	1後				◎		○				○										
	分析化学	1後	1後	2前				◎		○														
	機器分析学	3前	3前	2後		△	△	◎		○	○	○												
	微生物科学	2前	2前	2前				◎		△	△			△	△									
	細胞生物学	-	-	2前				◎			○	○												
	分子生物学	3前	3前	2後				◎	○	○	○													
	生物工学	2後	2後	2前				◎	○	△	△		△	△	△	△								
	環境科学 I	1前	1前	1後				◎			○		△	○										
	食品化学	2前	2前	2前				◎			○			△										
	応用生命科学特別講義	3前	3前	3前				◎		○	△		△	△	△									
	科学技術英語	3後	3後	3後		△	△	◎		○	△	○		△	△									
	応用生命科学基礎実験 I	1前	1前	1前		○	○	◎	○	○	○				△	△								
	応用生命科学基礎実験 II	1前	1前	1前		◎	○	◎	◎	◎	◎													
	応用生命科学基礎実験 III	1後	1後	1後		△	△	◎	△	△	△					○								
	応用生命科学基礎実験 IV	1後	1後	1後		○	○	◎	○	○	○	○			△	△								
	応用生命科学入門実験	2前	2前	2前		△	△	◎	△	△	△					○								
	バイオ工学必修科目	微生物バイオテクノロジー	3前	3前	3前			◎		△	○		△	△	△									
		植物バイオテクノロジー	2後	2後	2後			◎																
動物バイオテクノロジー		3前	3前	3前		△	△	◎		△		△	△	△										
植物科学		2後	2後	-				◎		△				△										
植物生理学		-	-	2後				◎		△				△										
有機合成化学		3前	3前	3前				◎			○													
機能形態学		-	-	2後				◎	△		○					△	△							
細胞免疫学		3前	3前	3前				◎							△		○							
バイオインフォマティクス		3前	3前	3前				◎	○	○	○					○								
酵素化学		2後	2後	-				◎	○	○	○	△				△								
微生物・遺伝子工学実験		2後	2後	2後		△	○	◎	△	△	△	○				○								
植物バイオテクノロジー実験		2後	2後	2後		○	◎	◎	◎	△	◎	◎				◎	◎							
有機化学実験		3前	3前	3前				◎	○	○	○				△	△								
生化学・細胞工学実験		3前	3前	3前				◎	○	△	△	△				△								
卒業研究		3後～4後	3後～4後	3後～4後		△	△	○	○	○	◎	◎	△	△	◎	◎	◎							
環境科学必修科目	環境科学 II	2後	2後	2後			◎				○	△	○											
	資源循環論	2後	2後	2後			◎	△			○	○	○											
	バイオインフォマティクス	3前	3前	3前				◎	○	○	○				○									
	有機合成化学	3前	3前	3前				◎			○													
	微生物バイオテクノロジー	3前	3前	3前				◎		△	○		△	△										
	環境汚染論	2後	2後	2後				◎			○		○	○		△								
	環境修復論	3前	3前	3前				◎			○		△	○										
	化学工業とグリーンケミストリー	3前	3前	3前				◎		△	○		△	◎										
	植物バイオテクノロジー実験	2後	2後	2後		○	◎	◎		△	◎	◎			◎	◎								
	微生物・遺伝子工学実験	2後	2後	2後				◎	△	△	△	○			○									
	環境工学実験	3前	3前	3前				◎	◎	○	○			△										
有機化学実験	3前	3前	3前				◎	○	○	○			△	△										
卒業研究	3後～4後	3後～4後	3後～4後		△	△	○	○	○	◎	◎	△	△	◎	◎	◎								

新潟薬科大学応用生命科学部応用生命科学科カリキュラムマップ

教育目標: 応用生命科学科は、バイオ工学、環境科学及び食品科学に関わる生命現象の本質を分子レベルで解明し、その応用及び効果的な理科教育を図るための教育研究を通して、対象分野において必要となる知識及び能力を修得した研究者、技術者、次世代を育成する指導者等の専門人材を育成する。																								
学位授与方針: 応用生命科学科は、所定の単位を修得し、次のような能力を身につけた者に対して卒業を認定し、学位を授与する。																								
◎:ディプロマポリシー達成へ向け、特に重要な事項 ○:ディプロマポリシー達成へ向け、重要な事項 △:ディプロマポリシー達成へ向け、望ましい事項																								
区分	授業科目	入学年度毎の配当学期			倫理観(態度・志向性)	チームワーク(態度・志向性)	コミュニケーション能力(汎用的技能)	専門分野の知識・技能(知識・理解)	数量的スキル(汎用的技能)	情報リテラシー(汎用的技能)	論理的思考力(汎用的技能)	プレゼンテーション能力(汎用的技能)	市民としての社会的責任(態度・志向性)	文化、社会、自然に関する知識の理解(知識・理解)	課題探求能力	問題解決能力(汎用的技能)	総合的な学習経験と創造的思考力							
		2019以降	2017 2018	2016 以前																				
食品科学必修科目	食品微生物学	3前	3前	3前	△			◎	○	○	○		○	◎	○	△	○							
	食品製造学	3前	3前	3前				◎	○	△	△		○	◎	△	△								
	機能食品科学	3前	3前	3前		△	△	◎	△	△	○	○	△	△	△	△	△							
	食品分析学	2後	2後	2後				◎	◎	○				○										
	栄養科学	2後	2後	2後				◎	△	△	△			△			△							
	発酵醸造学	3前	3前	3前				◎	△	○	△		○	◎	△	△								
	酵素化学	2後	2後	-			○	◎	○	○	○	△				△								
	食品酵素化学	-	-	2後			○	◎	○	○	○	△				△								
	栄養生理学	3前	3前	3前				◎	△	△				△			△							
	食品分析実験	2後	2後	2後		○	○	◎	◎	○	○													
	食品機能実験	2後	2後	2後				◎	△	△				△			△							
	食品製造・加工実験	3前	3前	3前	○	○	○	○	○	○	○			○	△	○								
	食品安全実験	3前	3前	3前		◎	○	◎																
卒業研究	3後～4後	3後～4後	3後～4後		△	△	○	○	○	◎	◎	△	△	◎	◎	◎								
理科教職必修科目	*教育心理学	2後	2後	2後	○	◎	◎	◎	△	△	○	○	△	△	○	○	○							
	*教育課程論	3前	3前	3前	○	○		○			○		○	○	○	○								
	*理科教育法Ⅱ	2後	2後	2後			○	◎			△	○		○										
	*理科教育法Ⅲ	3前	3前	3前		○	○	◎	○	○		○												
	*教育原論	3前	3前	3前	◎	○	○	◎	△	△	○	△	◎	○	◎	◎	○							
	*教育制度・行政	3前	3前	3前	○	○	○	◎			○		△	△										
	*教職演習Ⅰ	2後	2後	2後		○	◎	○			△	◎				○	○							
	*教職演習Ⅱ	3前	3前	3前		○	◎	○			△	◎				○	○							
	物理学実験	2後	2後	2後		△	△	◎	○	○	○	○												
	地学実験	2後	2後	2後		△	△	○	◎	○	◎	△	○	◎	◎	○	○							
	有機化学実験	3前	3前	3前		○	○	◎	○	○	○				△	△								
	生化学・細胞工学実験	3前	3前	3前		△	△	◎	○	△	△	△				△								
	卒業研究	3後～4後	3後～4後	3後～4後		△	△	○	○	○	◎	◎	△	△	◎	◎	◎							
専門選択科目	基礎生物学Ⅰ	1前	-	-	△	○	△	△		△	△	△	◎	△	○	△								
	基礎生物学Ⅱ	1後	-	-	△	○	△	△		△	△	△	◎	△	○	△								
	基礎化学Ⅰ	1前	-	-				◎	△		○													
	基礎化学Ⅱ	1後	-	-				◎	△		○													
	生物有機化学	3前	3前	-				◎			○													
	分子構造解析学	3後	3後	3後				◎	◎	○	◎			△	△	○	△							
	構造生物学とタンパク質工学	3後	3後	3後				◎	○	○	○													
	生体機能学	-	-	3前				◎		○				△	△		△							
	生体分子認識科学	-	-	3前				◎			○													
	植物育種学	3後	3後	3後				◎		△			△	△										
	廃棄物管理工学	3後	3後	3後				◎	△		○		○	○										
	植物環境学	-	-	3前				◎		△			△	△										
	環境分析化学	-	-	3後				◎	○	○	○		△	○										
	環境保全学	-	-	3前				◎		○	○		○	○										
	食品安全学	3後	3後	3後		◎	◎	◎	△	△	◎	○			△									
	食中毒疫学	3後	3後	3後	△			◎	◎	○	○			△	△	△								
	食品流通学	3後	3後	3後				◎		△	○		△	△	○									
	食品商品学	3前	3前	3前				◎			○				○									
	公衆衛生学	3後	3後	3後	○			◎			○		△	◎	○		△							
	生物科学	3後	3後	3後	○			◎	○	△	△			△	△	△	△							
	*理科教育法Ⅰ	2前	2前	2前			○	◎		△			△	○										
	*生徒・進路指導の理論と方法	3後	3後	3後			△	◎		○	○				○									
	*道徳教育の指導法	3後	3後	3後	○	○	○	◎		△	△	◎	△	○	○	○	○							
食品管理論	2前	2前	2前				◎			○														
食文化論Ⅰ	2前	-	-				◎				△		○											

新潟薬科大学応用生命科学部応用生命科学科カリキュラムマップ

教育目標: 応用生命科学科は、バイオ工学、環境科学及び食品科学に関わる生命現象の本質を分子レベルで解明し、その応用及び効果的な理科教育を図るための教育研究を通して、対象分野において必要となる知識及び能力を修得した研究者、技術者、次世代を育成する指導者等の専門人材を育成する。																													
学位授与方針: 応用生命科学科は、所定の単位を修得し、次のような能力を身につけた者に対して卒業を認定し、学位を授与する。																													
◎:ディプロマポリシー達成へ向け、特に重要な事項 ○:ディプロマポリシー達成へ向け、重要な事項 △:ディプロマポリシー達成へ向け、望ましい事項				倫理観(態度・志向性)		チームワーク(態度・志向性)		コミュニケーション能力(汎用的技能)		専門分野の知識・技能(知識・理解)		数量的スキル(汎用的技能)		情報リテラシー(汎用的技能)		論理的思考力(汎用的技能)		プレゼンテーション能力(汎用的技能)		市民としての社会的責任(態度・志向性)		文化、社会、自然に関する知識の理解(知識・理解)		課題探求能力		問題解決能力(汎用的技能)		総合的な学習経験と創造的思考力	
区分	授業科目	入学年度毎の配当学期																											
		2019以降	2017 2018	2016 以前																									
専門 選択 科目	歴史・風土から見た食環境	-	2前	2前				◎							△					○									
	食文化論Ⅱ	2前	-	-				◎							△					○									
	食文化論	-	2前	2前				◎							△					○									
	食品・植物資源論	2後	-	-		△		◎					○	△	△					○		△		△		△		○	
	食品科学概論	-	2後	2後		△		◎					○	△	△					○								△	
	食品開発論Ⅰ	2後	-	-				◎							△					○									
	食品開発論	-	2後	2後				◎							△					○									
	食品産業の危機管理	3後	3後	3後				◎							△					○								◎	
自由 科目	教職概論	1前	1前	1前			△	◎				○	○										○						
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	1後	-	-		○	◎	◎	△			△	○	○	○				○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	特別活動の指導	-	1後	1後		○	◎	◎																	△				
	教育方法論	2前	2前	2前				△	◎				○	○									○						
	理科教育法Ⅳ	3後	3後	3後		△	○	◎	◎										◎									○	
	教育相談の理論と方法	2前	2前	2前		○	○	◎	◎																△				
	特別支援教育概論	2後	2後	-		○	◎	◎	◎											○		○				○		○	
	教育実習事前事後指導	4通	4通	4通			○	◎	◎					△										○					
	教育実習Ⅰ	4通	4通	4通			◎	◎	◎						△					○					○		○	○	
	教育実習Ⅱ	4通	4通	4通			◎	◎	◎						△					○					○		○	○	
	教職実践演習(中・高)	4後	4後	4後		△	△	◎	◎				○							○		△		△		△			
	学習支援実地演習Ⅰ	1通	1通	1通		○	◎	◎	◎				○													○			
	学習支援実地演習Ⅱ	2通	2通	2通		○	◎	◎	◎				○													○			
	学習支援実地演習Ⅲ	3通	3通	3通		○	◎	◎	◎				○								◎		△		○		○	○	